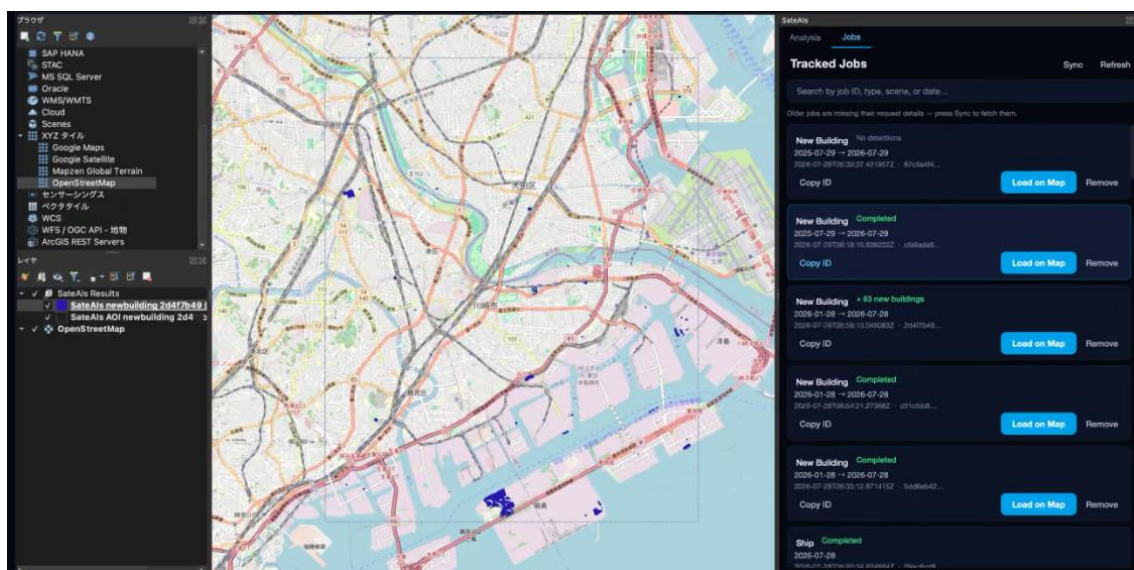


スペースシフト、「SateAls™」の解析 AI を QGIS から直接実行できる公式プラグインを提供開始 ～プログラミング不要、地図上で範囲を指定するだけで衛星データ解析を GIS ワークフローに組み込み可能に～

株式会社スペースシフト（本社：東京都千代田区、代表取締役：金本成生、以下「スペースシフト」）は、衛星データ解析 API「SateAls™ API」の解析 AI を、GIS ソフトウェア「QGIS」から直接実行できる公式プラグイン「SateAls API for QGIS」の提供を開始しました。QGIS の公式プラグインリポジトリから無償でインストールでき、地図上で範囲を指定するだけで、データのダウンロードや変換を行うことなく、解析の投入から結果の可視化までを QGIS 内で完結できます。

スペースシフトは 2026 年 4 月、衛星データの AI 解析をセルフサーバで利用できる「SateAls API」β 版を公開し、7 月には公式 SDK（Python / JavaScript・TypeScript）および CLI を提供開始しました。今回の QGIS 向け公式プラグインの提供開始により、プログラミングの知識がない自治体・建設・地図・調査分野の GIS 担当者も、日常業務で使い慣れた QGIS 上で衛星データ解析を活用できるようになります。



QGIS 上で SateAls の解析結果を確認する画面イメージ（左：結果レイヤ、中央：検知結果のポリゴン表示、右：Jobs タブでの進捗確認） 背景地図 ©OpenStreetMap contributors

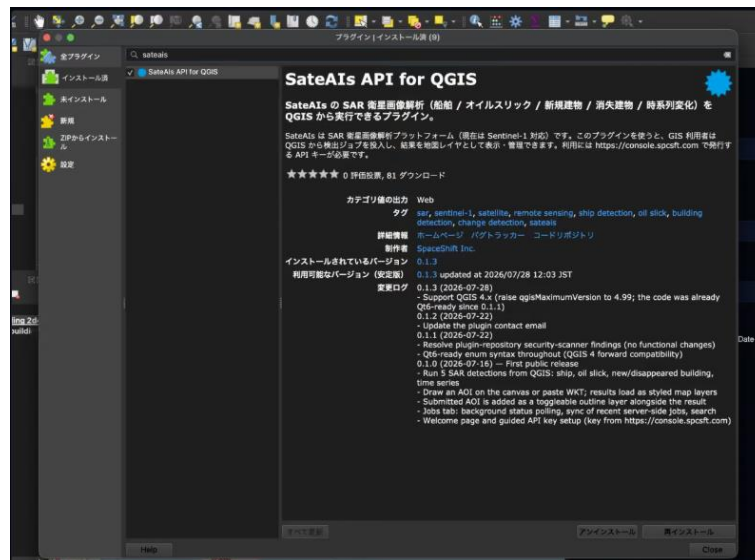
SPACE SHIFT

■ 「SateAIs API for QGIS」でできること

- ・ 地図上で範囲指定するだけで解析を実行 — QGIS に追加される専用パネルから解析種別を選び、地図上をドラッグして範囲を指定するだけで解析を投入できます。
- ・ 結果はそのまま GIS レイヤとして取得 — 解析結果は検知種別ごとに色分けされたベクタレイヤとして専用グループに自動追加され、検知箇所へズームします。既存の GIS データと重ねての分析も可能です。
- ・ 待ち時間も QGIS で作業を継続 — 解析は非同期で実行され、QGIS を再起動してもジョブ一覧は保持されます。コンソールや CLI から投入したジョブも Sync で取り込み、QGIS 上で一元管理できます。

<利用の流れ>

1. **プラグインをインストール** QGIS のプラグイン管理画面で「SateAIs」を検索してインストールします。
2. **API キーを登録** SateAIs API Console でアカウント登録・API キーを発行し、プラグインの Settings に登録します。
3. **範囲を指定して実行** 地図上で範囲を指定して解析を実行し、完了後「Load on Map」で結果をレイヤとして読み込みます。



QGIS のプラグイン管理画面で「SateAIs」を検索した状態

■ 対応解析

QGIS からは、SateAls API と同じ解析メニューを選んで実行できます（対象衛星：Sentinel-1）。

解析 AI	内容
船舶検知 AI	SAR 画像から船舶の位置・サイズを検知
オイルスリック検知 AI	海面の流出油を検知
建物検知 AI（新築）	期間内に新しく建った建物を検知
建物検知 AI（消失）	期間内に取り壊された建物を検知
時系列変化検知 AI	期間を通した地表の変化を検知

※対応解析は今後のアップデートにより追加・変更される場合があります。最新の対応状況は QGIS 公式プラグインページまたは GitHub リポジトリをご確認ください。

■ 提供形態

QGIS 3.34 以上・4.x に対応し、QGIS 同梱の Python のみで動作するため追加ライブラリのインストールは不要です。ソースコードは GitHub にて MIT ライセンス（オープンソース）として公開しています。SateAls API は現在 β 版として無償公開中のため、コンソールで API キーを発行すればすぐにお試しいただけます。

※SateAls API は現在 β 版のため、機能・料金は予告なく変更する場合があります。SLA（稼働率保証）は適用されません。



■ 今後の展開

スペースシフトは、SateAls API を衛星データ解析の中核的な提供チャネルとして継続的に拡充してまいります。対応 GIS ソフトウェアの拡大をはじめ、対応衛星・解析メニューの拡充を進め、業界・職種を問わず衛星データ解析を業務の中でお使いいただける環境づくりを加速してまいります。

■ SateAls

<https://sateais.com/>

■ SateAls API for QGIS

<https://sateais.com/delivery-api-gis>

■ QGIS 公式プラグインページ

https://plugins.qgis.org/plugins/sateais_qgis/

■ GitHub

<https://github.com/spaceshiftinc/sateais-qgis>

* 過去のプレスリリースもご参照ください。

「SateAls API」公式 SDK・CLI 提供開始：<https://www.spcsft.com/news/5078/>

「SateAls API」β 版提供開始：<https://www.spcsft.com/news/4534/>

■ SateAls とは

SateAls は、「衛星×AI 解析を、現場の力に」をコンセプトに、スペースシフトが保有する衛星データ解析アルゴリズムを用途別・提供形態別に体系化した解析ブランドです。これまで専門性が高く、導入のハードルが高かった衛星データ解析を、目的別に選択できる AI パッケージとして整理することで、自治体・企業・研究機関など幅広い利用者が、業務課題に応じて活用できる環境を提供しています。



■ スペースシフトについて

2009 年 12 月設立。「Sense the Unseen from Orbit（地球上のあらゆる変化を認識可能に）」をテーマに、地球観測衛星から得られたデータを解析する AI の開発を行っています。インフラ管理、防災・減災、農業、環境保全など、様々な分野で活用可能な衛星データ解析パッケージ「SateAIs（サテアイズ）」を展開。また、事業共創プログラム「SateBiz（サテビズ）」を通じて、衛星データを用いた持続可能な社会の実現を目指しています。

会社名：株式会社スペースシフト（英文表記：Space Shift Inc.）

代表者：代表取締役 金本成生（かねもと なるお）

本社所在地：東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 6 階

設立：2009 年 12 月 11 日

資本金：703,990,750 円（資本準備金含む）

URL：<https://www.spcsft.com/>

■ 本リリースに関するお問い合わせ

株式会社スペースシフト（担当：竹内・真島）

お問い合わせ：<https://share.hsforms.com/1-fFRnQR2QwW3c-zOTCAanQ5m0z8>

E メール：pr@spcsft.com

* 商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。